



おおぞら

# ぎがい

大空町議会だより 第14号  
2009(平成21)年11月30日発行

11  
2009



● 10月25日、爽やかな秋空の下、「第26回もこと山ふきおろしマラソン大会」が開催され、元気よくスタートする子供たち。

定例会の議案と質疑 ..... P2～5

決算審査特別委員会(決算審議) ... P6～9

町政を問う(一般質問3名)..... P10～14

議会・委員会活動レポート ..... P15

臨時会の議案と質疑 ..... P16

編集後記 ..... P16

要望意見書..... P17

議会日誌 ..... P18

有料広告(たまや菓子店) ..... P18



# ● 定例会の議案と質疑 ●

●平成21年第3回定例町議会は、9月16日から17日の2日間の会期で開かれ、以下の町提出案件・議員提出案件などが決まりました。



21年度発生災害道路橋梁復旧費 300万円  
511万円

▼歳入の主なものとして、町道維持補修事業

▼歳入の主なものとして、備荒資金組合災害消金 811万円

▼平成21年度一般会計補正予算(第5号) 集中豪雨災害復旧関連の対応のため、歳入歳出予算にそれぞれ811万円を追加し、総額73億6,475万円とすることを承認しました。

## 専決処分案件

◆女満別小学校建設工事(建設1工区・2工区、電気設備)の工事請負契約を了承

# 平成20年度の各会計の決算認定を 「決算審査特別委員会」に付託

## 一般案件

工事名	女満別小学校建設工事(建築主体1工区)
業者名	河西・ほつけん三共・藤井 經常建設共同企業体 代表者 榎河西組 代表取締役 河西 悟 (女満別西3条1丁目)
契約金額	600,075,000円

【工事請負契約の締結①】

## 質疑

小島議員 入札参加者は何社で、どのようなメンバーなのか伺う。

女満別教育センター所長 河西・ほつけん三共・藤井經常建設共同企業体(以下「JV」)、道和・津別JV、斉藤・船橋西川・金岩JV、北登・夏見JV、丸田・土

工事名	女満別小学校建設工事(電気)
業者名	末廣屋・電建・エスケー 經常建設共同企業体 代表者 末廣屋電機(株) 北網営業所 所長 伊東康之 (女満別西6条5丁目)
契約金額	224,700,000円

【工事請負契約の締結③】

工事名	女満別小学校建設工事(建築主体2工区)
業者名	斉藤・船橋西川・金岩 經常建設共同企業体 代表者 榎斉藤建設 代表取締役 齋藤重利 (女満別西3条1丁目)
契約金額	379,680,000円

【工事請負契約の締結②】

屋JV、(株)三後藤建設 美幌支店の5社である。

工事名	女満別小学校建設工事(設備)
業者名	船橋西川・そうけん・四ツ輪工業 經常建設共同企業体 代表者 船橋西川建設(株) 東藻琴支店 支店長 小原博之 (東藻琴290番地)
契約金額	247,800,000円

【工事請負契約の締結④】

【管内町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増減及び規約の変更】

新湧別町(平成21年10月5日合併)の誕生により、平成21年10月4日をもって同公平委員会から上湧別町、湧別町及び湧別町学校給食組合が脱退することに伴う規約の一部変更を了承しました。

【管内町村交通災害共済組合を組織する地方公共団

体の数の減少及び規約の変更】

新湧別町の誕生に伴う同共済組合規約の一部変更を了承しました。

【北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更】

新湧別町の誕生に伴う同補償等組合規約の一部変更を了承しました。

【北海道市町村職員退職手当組合規約の変更】

新湧別町の誕生に伴う同退職手当組合規約の一部変更を了承しました。

【北海道市町村総合事務組合規約の変更】

新湧別町の誕生に伴う同事務組合規約の一部変更を了承しました。



## 条例等案件

【衛星ブロードバンド整備事業負担金条例の制定】

地域情報格差（デジタル・ディバイド）の是正と利活用を促進することによる地域住民の生活の向上及び地域経済の活性化を図るため、国の地域情報通信基盤整備推進交付金の採択を受けて実施する「衛星ブロードバンド（人工衛星を利用した高速情報通信）整備事業」に関する条例の制定を可決しました。（※詳細等は、役場総務課までお問い合わせください。）

【町立幼稚園入園料及び保育料に関する条例の一部改正】

明年4月から、幼稚園の入園料を（旧）女満別5,000円・東藻琴4,000円↓（新）一律4,



000円）へ改正することに伴う同条例の一部改正を可決しました。

【国民健康保険条例の一部改正】

出産時に支給される出生産育児一時金（1児につき原則38万円）について、国の緊急少子化対策として、平成21年10月1日から平成23年3月31日までの暫定措置として、4万円を上乗せした原則42万円を支給する政令改正に伴う同条例の一部改正を可決しました。

【東藻琴国民健康保険診療所条例の一部改正】

明年4月からの指定管理者制度の導入に対応するため、同条例の一部改正を可決しました。

【町管理の道路橋梁及び河川の維持管理条例】

明年4月からの指定管理者制度の導入に対応するため、同条例の一部改正を可決しました。

## 予算案件

【平成21年度一般会計補正予算（第6号）】

歳入歳出予算にそれぞれ54,417万円を追

加し、総額79億892万円とすることを承認しました。また、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業の執行に備えるため、一時借入金（借入れ最高額に2億円を追加し、10億円とすることを承認しました）。

▼歳入の主なものとして、

- 地方交付税 20,331万円
- 理科教育設備事業費等補助金 418万円
- 地域情報通信基盤整備推進交付金 420万円
- 公共土木施設災害復旧費補助金 2,480万円
- 2丁目線道路整備事業交付金 826万円
- 地域活性化・経済危機対策臨時交付金 18,346万円
- 地域活性化・公共投資臨時交付金 1,206万円
- 備荒資金組合災害支消金 1,581万円
- 歳出の主なものとして、

- 衛星ブロードバンド整備事業 1,260万円
- 障害者自立支援事業 426万円
- 豊住保育園増改築事業 2,694万円
- 東藻琴保育園増改築事業 1,290万円
- 葬斎場整備事業 7,000万円
- 古梅地区基幹水利施設管理事業 452万円
- 東藻琴地区道の駅整備基本構想策定委託料 386万円
- 観光拠点施設整備事業 5,175万円
- 町道維持補修事業 2,260万円
- 2丁目線道路整備事業 1,270万円
- 河川管理事業 3,071万円
- 町内各小・中・高等学校教材費・実習費 837万円
- 教育文化会館整備事業補助金 2,807万円
- 公民館整備事業 1,115万円
- 21年発生災害道路橋梁復旧費 2,335万円
- 21年発生災害河川復旧費 683万円

## 質疑

◆地域活性化・経済危機対策臨時交付金について

坂本議員 政権が交代し、一部補正を凍結する話も報道されているが、どのような取扱いとなっているのか。

財政課長 4月の経済危機対策閣議決定を受け、大空町については3億3,924万円の交付決定の内示をいただいたところである。政権交代を受け、補正予算の見直しに関する様々な報道がなされ、今後詳細が明らかとなつてくると想定するが、凍結・継続の具体的な通知が届いていない状況であり、今回の内示に基づき、予算補正を行ったのでご理解願いたい。

◆訪問型家庭教育相談体制充実事業金について

坂本議員 事業内容について伺う。

社会教育課長 東藻琴地区に1名配置されている相談員により、乳児から成人までの子育てに関する家庭教育について、子育て支援ネットワーク充実事業の中

## 一回メモ

### 【工事請負契約の議決】とは？

地方公共団体の議会では、条例や予算を定めたり、決算の認定、重要な契約や財産の取得・処分の決定などを行う権限を有していますが、工事の請負契約に関しては、地方自治法第96条に、「その種類及び金額について政令で定める基準に従い、条例で定める契約を締結すること。」と規定されています。

具体的に町村の場合、地方自治法施行令第121条の2「工事または製造の請負契約について、その予定価格の金額が50,000千円を下らないこととする。」と規定されています。このことから、予定している工事の内容や技術的程度に応じて積算し、見積った金額（＝予定価格）が50,000千円を超える場合には、議会の議決を経てからでないといふと工事着手することができないこととなっています。

の一つとして実施するものである。

【平成21年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)】

歳入歳出予算にそれぞれ1,009万円を追加し、総額12億6,430万円とすることを承認しました。

▼歳入の主なものとして、国民健康保険基金繰入金 Δ1,683万円  
前年度繰越金

2,512万円  
▼歳出の主なものとして、出産育児一時金84万円  
前年度国庫支出金返還金など 915万円

【平成21年度国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算(第2号)】  
歳入歳出予算にそれぞれ3万円を追加し、総額1億7,246万円とすることを承認しました。

【平成21年度老人保健特別会計補正予算(第1号)】  
歳入歳出予算にそれぞれ1,453万円を追加し、総額1,955万円とすることを承認しました。  
▼歳入の主なものとして、前年度繰越金 1,441万円

▼歳出の主なものとして、前年度医療費交付金等返還金など 1,453万円

【平成21年度介護サービス事業勘定特別会計補正予算(第1号)】

歳入歳出予算にそれぞれ1万円を追加し、総額807万円とすることを承認しました。

【平成21年度簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)】

歳入歳出予算にそれぞれ916万円を追加し、総額4億9,223万円とすることを承認しました。また、一時借入金の借入れ最高額に1,000万円を追加し、1億7,000万円とすることを承認しました。

▼歳入の主なものとして、水道管移設補償金 260万円

女満別本町地区・高台地区簡易水道事業債 620万円

▼歳出の主なものとして、女満別本町地区・高台地区簡易水道整備事業 900万円

【平成21年度下水道事業特別会計補正予算(第3号)】

歳入歳出予算にそれぞれ1,705万円を追加し、総額4億5,586万円とすることを承認しました。また、一時借入金の借入れ最高額に1,000万円を追加し、1億円とすることを承認しました。

▼歳入の主なものとして、公共下水道事業補助金 500万円  
一般会計繰入金 455万円  
下水道管移設補償費 350万円  
下水道事業債 400万円

▼歳出の主なものとして、下水道施設移設・設置工事 700万円  
改築更新工事 1,000万円

### 平成20年度各会計決算審査

平成20年度の一般会計及び特別会計(国民健康保険、国民健康保険直営診療施設、老人保健、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、簡易水道、下水道、個別排水処理の9会計)の歳入歳出決算に関する認定について、

『決算審査特別委員会』を設置して閉会中の継続審査となりました。

◆決算審査特別委員会  
・委員長 坂本 一光  
・副委員長 樫原 達也  
《委員》

近藤 哲雄 松田 信行  
斎藤 宏司 植田 泰弘  
森田 暢明 松岡 克美  
元木 良一 深川 昇  
勝田 鉄城 小島 一弘  
豊島 義秋 田中 勝吉  
森 進 厚海 六郎  
(後藤議長・平田議会議長を除く16名)  
出監査委員を除く16名

### 報告案件

【平成20年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定に基づき、教育委員長から提出された平成20年度大空町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告を了承しました。(※詳細等は、広報おおぞら11月号の2、3ページを参照ください。)

### 質疑

松田議員 特別支援教育

について本町では、補助教員の配置を含め先進的に取組んでいる経過にあり、平成20年度の町教育計画書にも各学校がそれぞれ重点目標として掲げている中、今回の点検・評価報告書に特別支援教育関係が記載されていない理由等について伺う。

教育長 今回、平成20年度の町学校教育推進方針を基に点検・評価を行ったところであるが、各学校が取組んでいる特別支援教育について、推進計画の対象項目に位置づけていなかったことから今回の点検・評価につながらなかった。21年度については、幼・小・中における特別支援教育の充実に努めることと明確に位置づけてあり、きちんと点検・評価を行いたいと考えているのでご理解願いたい。

松田議員 例えば、先生が転勤などで代わるとまた最初から保護者との意見交換が必要になる。子供たちの将来を

考えると、現場の先生と保護者が混乱しないようしっかりと点検・評価の上、今後の教育の向上と内容の充実に努めてほしい。

## 大空町議会ホームページ

- 大空町ホームページの中に「議会ホームページ」を開設しています。議会の動向や議事の日程のほか、議決結果や会議録なども随時更新のうえ掲載していますので、是非ご覧ください。
- <http://www.town.ozora.hokkaido.jp/>





制づくりが重要課題である認識しており、内容面の充実に向けて取り組んでいくのでご理解願いたい。

**小島議員** 各学校における国旗・国歌の適正な実施について、(職務命令)という言葉が掲載されているが、その根拠について伺う。

**教育長** 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条の規定に基づき、教育委員会として各学校長に対し職務命令を発したところであるのでご理解願いたい。

**小島議員** 職務命令を発するということは、守られない場合、ある種の処分を前提にしており、教育現場において相応しいことなのかどうかを含め改めて伺う。

**教育長** 思想、信条、良心の自由は、ごなたがどのように持たれてもこれを侵すことはできないことは自明の理であるが、教育公務員として教職員の場合、卒業式や入学式において職務として学習指導要領に「国旗を掲揚する



と共に、国歌を斉唱するよう指導するもの」と明確に規定されており、最高裁判所等の判決も十分踏まえ、教育行政を執行しているところであるのでご理解願いたい。また、職務命令は処分を前提に発しているものではなく、地方公務員法第32条の規定により、教職員は「法令等及び上司の職務上の命令に従う義務」があるとされていることから、卒業式や入学式が適正に行われることを願って、教育委員会会議の中で十分

協議の上、各学校長に対して発したものであるのでご理解願いたい。  
**【平成21年度財政援助団体等監査報告】**

地方自治法第199条の規定に基づき、佐々木・平田両監査委員から提出された平成21年度財政援助団体等監査報告を了承しました。

**【平成20年度大空町の健全化判断比率及び資金不足比率】**

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条・第22条の規定に基づき、佐々木・平田両監査委員の審査意見を付して提出された平成20年度大空町の健全化判断比率及び資金不足比率に関する報告を了承しました。

(※詳細等は、広報おおよら11月号の4〜7ページを参照ください。)

**【例月出納検査報告】**

地方自治法第235条の規定に基づき、佐々木・平田両監査委員から提出された平成21年6月・7月・8月までの一般会計及び9特別会計の例月出納検査に関する報告を了承しました。

**※平成21年度の人事院勧告に基づき、大空町議会議員の期末手当について、『(現行) 4.45ヵ月→(新) 4.15ヵ月』に変更(削減)しました。なお、今回の削減額は1,061,700円となります。**

**◆網走支庁管内町村議会議員定数・議員報酬等一覧表**

(平成21年11月30日現在)

町村名	法定上限定数(人)	条例議員定数(人)	任期満了年月日	議員報酬 (単位:千円)					期末手当支給状況 (単位:ヶ月)			期末手当加算措置		
				議長	副議長	議員	常任委員長	運議委員長	6月	12月	計	有	無	加算割合
大空町	18	18(12)	H22/4/22	282	229	184	205	205	1.95	2.20	4.15		○	
美幌町	26	14	H23/4/30	320	260	237	247	247	1.925	2.175	4.10	○		15%
津別町	18	10	H21/2/28	300	240	198	215	215	1.40	1.60	3.00		○	
斜里町	22	14	H23/4/30	291	234	190	213	213	1.925	2.175	4.10		○	
清里町	18	9	H23/4/30	285	235	200	218	218	1.95	2.20	4.15		○	
小清水町	18	10	H23/4/30	290	235	195	215	215	1.95	2.20	4.15		○	
訓子府町	18	10	H23/4/30	270	212	180	194	194	1.95	2.20	4.15		○	
置戸町	14	10	H23/4/30	264	207	176	190	190	1.925	2.175	4.10		○	
佐呂間町	18	10	H21/9/29	261	211	175	193	193	1.90	2.06	3.96		○	
遠軽町	26	18	H21/10/22	295	235	201	212	212	1.95	2.20	4.15	○		15%
湧別町	22	16	H25/11/15	261	211.5	175.5	189	189	1.95	2.20	4.15		○	
滝上町	14	9	H23/4/30	250	200	168	183	183	1.95	2.20	4.15		○	
興部町	14	10	H23/4/30	270	220	185	204	204	1.95	2.15	4.10		○	
西興部村	12	8	H23/4/30	230	180	155	165	165	1.95	2.20	4.15	○		15%
雄武町	18	12	H23/4/30	280	220	180	195	195	1.40	1.90	3.30		○	

[15町村] 276 172

※「湧別町」=平成21年10月5日合併 ●出典:網走支庁管内町村議会事務局

# 決算審査特別委員会(決算審議)

●第3回定例会において、『決算審査特別委員会』に付託・審査された平成20年度の一般会計及び9特別会計の歳入歳出決算に関する概要等は次のとおりです。  
※質疑の詳細等は、議会ホームページまたは両地区図書館に備え付けの「会議録」をご覧ください。

第3回定例会で「決算審査特別委員会(委員長・坂本一光)」に付託・審査された平成20年度の一般会計・9特別会計の歳入歳出決算について、10月21日に同特別委員会が開かれ、決算審査が行われました。坂本委員長は審査に先立ち、「本特別委員会は、議会が決定した予算が適正に執行されたのかどうかを審査すると共に、その行政効果を測定し評価する極めて重要な意味があるので、次年度の予算編成や行政執行に生かされる



よう審査を進めたい。」と挨拶された後、一般会計から順に審査が進められました。

## 将来を展望した計画的な行財政運営体制の推進による健全財政の維持を!

国内における経済情勢等は、リーマンショックに端を発した世界的な金融・経済危機による景気低迷の影響が引き続き残りつつも、国の景気対策等によって大都市を中心に企業業績もやや回復基調が見られつつあるが雇用状況は依然として厳しく、特に道内の経済情勢等は、公共事業の減少の影響もあって厳しく深刻な状況が続

いています。本町における平成20年度の一般会計及び9特別会計の収支決算の状況等については、繰上償還に伴う地方債残高が大幅に減少したが、財政調整基金も大幅に減少している現状を踏まえ、行政の簡素化・効率化、合併効果を最大限に活かした計画的な運営による健全財政の維持が期待されます。

### 監査委員の決算審査意見書(要約)



佐々木代表監査委員

### 審査結果

審査に付された平成20年度の一般会計及び9特別会計(国民健康保険、国民健康保険直営診療所、

老人保健、後期高齢者医療、介護保険、介護サービス、簡易水道、下水道、個別排水処理)の歳入歳出決算書に記載された計数及び各調書等について関係法令に準拠して作成し適正に処理されているか、目的に沿って正確に執行されているか審査・照会した結果、「誤りのないもの」と認められる。一般会計及び9特別会計の総計決算額は、歳入

108億2,923万円、歳出106億2,591万円、歳入歳出の黒字となつている。一般会計の財政構造は、経常収支比率が逐年上昇し、20年度は90.8%で、財政の硬直化が一段と進んでいることを示している。財政力指数は0.275、公債費比率は20.7%となっている。歳入構成のうち、自主財源額は19年度より4.7ポイント下降して20億2,531万円(全体の26.7%)、歳出構成のうち、義務的経費額は8.1ポイント上昇して33億5,404万円(45.1%)、投資的経費額は1.4ポイント上昇して7億8,220万円(10.5%)となつており、厳しい財政環境の中にあつて積極的な諸事業の推進が図られたことを示している。町債の発行や債務負担行為の設定にあつては、将来に亘る財政健全化の確保に十分な配慮が望まれ、年度毎の財政状況によるが、当面取り崩しの予定がない基金について



は、数年を限度として積極的な繰替運用することも一つの方法と考えられる。

景気の低迷等による町税収入の減収や人口の動向等を鑑みると、今後も税収の大幅な増収は期待できないものと推察される。滞納繰越を含めた町税収能率は95・4%と低下傾向が見られ、収入未済額は4,530万円に上ることから、滞納者に対し、きめ細かな対応が求められている。

税の滞納と同時に、公営住宅使用料や上下水道使用料などを滞納している例が多く見受けられることから、連帯保証人に対する督促等の見直しほか、特に悪質と判断されるような滞納者に対し、上下水道の給水停止や公営住宅からの強制退去、差押え等の法的手段を含めた厳正な対応も検討するなど、各課連携の上、収納率の更なる向上と新たな滞納の発生防止に一層の努力が

望まれる。また、滞納者に換価すべき財産がなく、滞納処分停止をしても資力の回復が望めない者或いは、資産に乏しく、有効な徴収手段を執り得ない者にあつては、不能欠損処理を検討されることも必要であると考えられる。

旧町村時代に整備された施設の中で、社会情勢等の変化や合併後の行政改革の進展によつて、その役割を終えた施設も散見されるが、公売その他町有財産として多様な有効活用を図ることが望まれる。

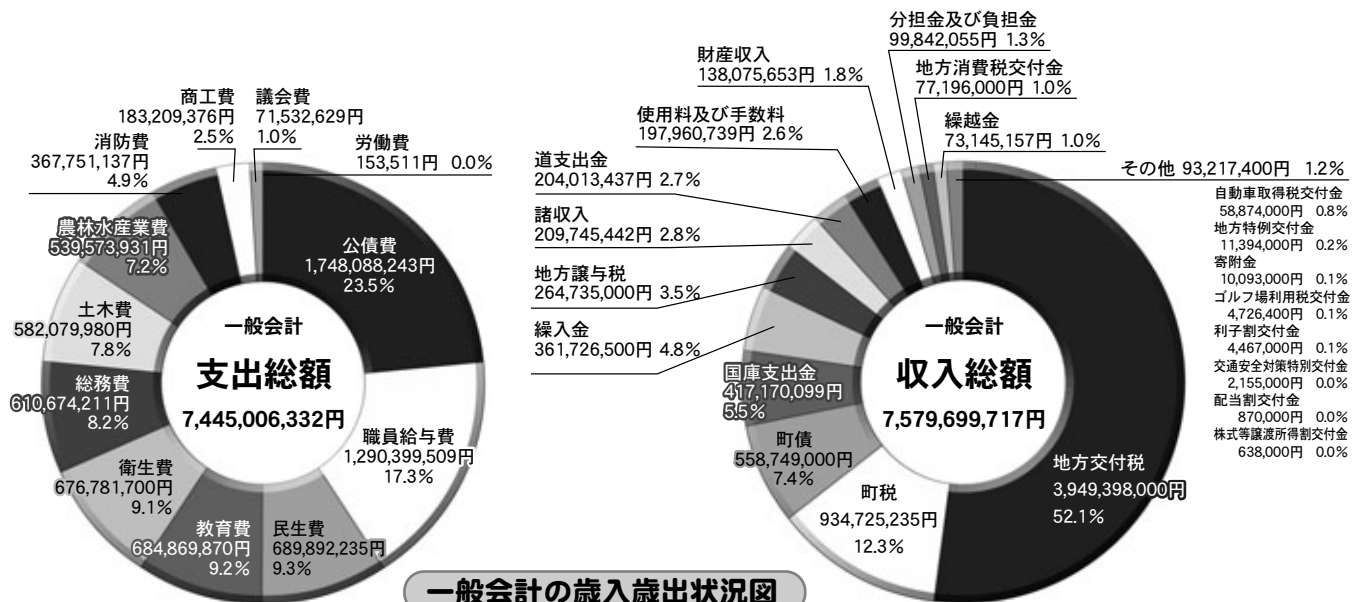
経常収支比率の推移町税収入や人口の動向等、更に財政調整基金が大幅に減少してきている現状を踏まえ、今後より一層の経費節減を図ると共に、施策の緊急度を的確に把握し、行政の簡素化・効率化に努め、将来を展望した計画的な行財政運営体制の推進によつて、健全財政を維持することが緊要であると考え

る。

### 平成20年度 大空町一般会計・9特別会計歳入歳出決算額及び特別委員会の審査(認定)状況

会計名	20年度歳入(A) (対19年度増減)	19年度歳入額	20年度歳出(B) (対19年度増減)	19年度歳出額	20年度収支差額 (A - B)	審査状況	
一般会計	75億7,970万円 (△20.37%)	95億1,895万円	74億4,501万円 (△21.18%)	94億4,580万円	1億3,469万円	全員賛成	
特別会計	国民健康保険事業勘定	12億3,311万円 (△1.96%)	12億5,776万円	12億0,799万円 (△3.93%)	12億5,745万円	2,512万円	全員賛成
	国民健康保険直営診療施設勘定	1億6,771万円 (△1.95%)	1億7,105万円	1億6,403万円 (△2.06%)	1億6,748万円	368万円	全員賛成
	老人保健	1億6,931万円 (△86.33%)	12億3,858万円	1億5,490万円 (△87.49%)	12億3,789万円	1,441万円	全員賛成
	後期高齢者医療	8,233万円 (皆増)	-	8,226万円 (皆増)	-	7万円	全員賛成
	介護保険事業勘定	5億3,196万円 (6.27%)	5億0,058万円	5億2,299万円 (7.83%)	4億8,503万円	897万円	全員賛成
	介護サービス事業勘定	1,615万円 (5.90%)	1,525万円	1,581万円 (5.40%)	1,500万円	34万円	全員賛成
	簡易水道事業	6億5,665万円 (52.55%)	4億3,046万円	6億5,174万円 (52.85%)	4億2,639万円	491万円	全員賛成
	下水道事業	3億6,607万円 (4.84%)	3億4,917万円	3億5,572万円 (3.45%)	3億4,385万円	1,035万円	全員賛成
	個別排水処理事業	2,624万円 (4.17%)	2,519万円	2,546万円 (3.50%)	2,460万円	78万円	全員賛成
合計	108億2,923万円 (△19.82%)	135億0,699万円	106億2,591万円 (△20.72%)	134億0,352万円	2億0,332万円		

※万円以下・小数点第二位以下を四捨五入している関係上、計数に合致しない箇所があります。  
 ※平成20年度各会計の決算の状況等の詳細は、「広報おそら11月号の4～7ページ」を参照ください。



# 一般会計

歳入

## ●臨時財政対策債

(2億325万円)  
勝田委員 発行額は国から制限されているのかどうか伺う。

財政課長 地方交付税に見合う分の交付が認められており、国から限度額が示されている。元金及び利息については基準財政需要額に算入し、後年度の地方交付税の中で全額交付されることとなっている。

## ●公営住宅使用料

勝田委員 大都市と比べ、北海道は所得の低い地域であり、もう少し地方に合った料金体系があっても良いのではないかと考えるがどうか。  
建設課長 公営住宅は基本的に低所得者への対応を主眼としており、毎年の収入によって家賃の見直しを行っている。市町村独自の家賃設定については、公営住宅法によって収入階層毎に家賃が決められていることから、現段階では困難と判断して

いのでご理解願いたい。

## ●教員住宅貸付料

(未収金約22万円)

勝田委員 教員住宅貸付料の未収金については、どのような理由等によるものなのか伺う。

学校管理課長 東藻琴地区の教員住宅の有効活用を図るため、教員以外にも希望者に対し住宅を貸付けており、入居者本人への督促や連帯保証人とも連絡を取りながら、早期完納に向け対応に努めたい。

# 一般会計

歳出

## ●福祉灯油購入助成事業

(215万円)

松田委員 19年度と比較して減額となった主な要因について伺う。

福祉課長 19年度実績は申請者数333件で295万円、20年度実績は368件で215万円、対象者の方々のPRに努めた結果、申請者数の増加につながったが、灯油単価(19年度98・7円/リットル、20年度65・0円/リットル)の差に伴い、19年度に

比較して決算額が下がったところである。



## 財産に関する調査

### ●備品の貸与

植田委員 指定管理者に対し、古い機械等を貸与していると聞いているが、作業効率の観点からどのように考えているのか伺う。

建設課長 税法上の耐用年数はあるが、修繕して使用できる機械等についてはできるだけ使用している状況である。今後、指定管理者と協議の上、町の財産としての考え方をまとめていきたい。

小島委員 指定管理者でない病院に対する医療機器類の貸与及び普通財産の貸付けについてどのように考えているのか伺う。

福祉課長 現在、女満別中央病院に対し、毎年

度契約を更新しながら医療機器・医療消耗品等を無償貸与している。中には、既に耐用年数等を経過している物も見受けられることから、不用品物については契約更新時に整理していきたいと考えている。

小島委員 過去の経緯があるのの確認するが、貸与している医療機器等が壊れた場合はどう対応するのか。

福祉課長 故障等が発生した場合、町へ申し出ていただくこととなっている。基本的には、病院側が使用するものは病院自身で準備いただくべきものと考えているが、過去の経緯から、高額な医療機器等について使用できる間は有効に使用いたいただきたい。今後の支援等については、医療計画との整合性を図りながら検討を進めていきたいと考えている。

## 総括

(決算関連全般)

### ●公営住宅関連

松田委員 20年度の一般

町営住宅の入居率が98・5%と高い数値となっているが、近隣市町村と比較してどうなのか。また、町営住宅政策について、今後どのように対応していくのか考え方を伺う。

建設課長 入居率に関する他市町村と比較をしたことはないが、数値を見る限りでは妥当ではないかと考えている。担当課における今後の考え方については、耐用年数を過ぎた古い住宅は敬遠され、入居希望者も少なくなる現状から、該当する住宅を順次解体の上、新たな住宅整備を進めていきたいと考えている。

松田委員 町広報やホームページに、住宅の間取り等の情報を掲載して募集するなど、工夫して取組んではどうか。  
建設課長 ご意見等を踏まえ、今後、ホームページ等を通じて他市町村からも入居いただけようような対応を考えていきたい。

●生活支援ハウス管理運営事業関連

松田委員 女満別地区は、入居者21名に対し年間委託料1,493万円。

東藻琴地区は、入居者14名に対し年間委託料1,550万円と差が見られる主な要因について伺う。

福祉課長 両地区とも運営経費の中で人件費の割合が大きく占めているが、年間委託料の差については、東藻琴地区の夜警員の民間人材確保が難しいことから、東藻琴福寿苑が直接雇用している関係上、女満別地区との差が生じている現状である。

●居宅介護サービス事業関連  
植田委員 訪問介護、訪問看護及び訪問リハビリテーションの内容等について伺う。

福祉課長 訪問介護は、ホームヘルパーによる家事援助、食事・入浴介助などのサービスをを行う事業で、20年度は2,668日・919万円の実績となっている。訪問看護は、主治医の指示に基づき、看護師が訪問して必要な



医療サービスをを行う事業で、20年度は447日・334万円の実績となっている。また、訪問リハビリテーションは、在宅に戻られた方のご自宅に作業療法士を派遣し、リハビリ訓練等を行う事業で、20年度は9日・4万円の実績となっている。

**植田委員** お互いがサービス内容を理解し合い、十分な意思疎通をもって取組んでほしいと考えているかどうか。

**福祉課長** ケアプラン作成業者から利用者並びに、訪問介護または訪問看護を行うサービス事業者が同一の計画書を持つこととなっていると同時に、利用者やサービス事業者との間で契約書を締結の上、サービスを行うこととなっている。行政としても監視をしながら適正な運営となるよう努めていきたい。

●農業情報システム管理運営関連

**松岡委員** 情報提供の内容等について伺う。  
**農政課長** 農業の気象災

害の予防・軽減と栽培管理等の適切な活用が図られるよう日本気象協会北海道支社へ業務委託の上、両地区に計6箇所設置している気象観測ロボット「マメダス」による気象情報の提供を受けているものである。

**松岡委員** 気象情報は最近かなり安価になっており、本町と同じ業務委託を行っていたJAKきたみらいでは、違う方法に見直したと聞いているので検討してみているかどうか。

**農政課長** ご意見を踏まえ、安価で安定した内容で事業目的が達成されるよう、先進事例等も含め十分把握していきたいと考えているのでご理解願いたい。

●職員給与と費用関連

**森委員** 職員人件費について、19年度は13億9,300万円、20年度は12億9,000万円、1億3,000万円程度の減額となった。職員定数や給与の独自削減、行政改革など、色々とご努力なされて

積み上げたものと理解しているが、近年、業務委託や指定管理者制度の導入等によって、行政が直接行う事業や職員給与と費の減少が進んでいるが、この数値等について適正なものであるのかどうか伺う。

**町長** 行政改革推進計画にあわせて財政計画を策定した際、定員管理による人件費の削減や事務事業の見直しなど、様々な削減目標を立てて進めてきているところである。人件費が減少した分よりも委託料が増えているというふうなことになるが、行政職員の人件費にあつては、民間企業のように収益から給料を支出するといったような仕組みとなつておらず、1年毎の上がり下がりではなく定員管理計画とあわせて長期的に見ていかなければならないものと考えているのでご理解願いたい。

積み上げたものと理解しているが、近年、業務委託や指定管理者制度の導入等によって、行政が直接行う事業や職員給与と費の減少が進んでいるが、この数値等について適正なものであるのかどうか伺う。



その他議会活動の状況等

【秋の交通安全運動 街頭啓発】

10月21日、秋の収穫時期を迎え、農村などの輸送繁忙期に伴う「秋の交通安全運動街頭啓発」に参加しました。



【北網ブロック町議会議員研修会】

10月22日、訓子府町において「北網ブロック町議会議員研修会」が開催されました。当日は、講師の北海道総務部防災消防課主任 秋田正義氏から



『市町村の消防を取り巻く広域化等の取組みについて』と題して講演が行われ、近隣町の100名余り議員は、消防緊急無線システムの概要等について熱心に耳を傾けました。

【議会行政視察来町対応】

10月28日～30日、姉妹都市東京都稲城市議会の岩佐副議長が、ポツシユ榎女満別テクノニカルセンター、合併後の町政及び議会運営の状況、東藻琴地区の農業に関する行政視察のため来町されました。



【第7回東京東藻琴会・第37回東京女満別会】

11月7日、東京都及び首都圏近郊に在住されている旧東藻琴村出身や旧村に縁のある方々による「東京東藻琴会（木田新治会長）」並びに、旧女満別町出身や旧町に縁のある方々による「東京女満別会（宇野 旭会長）」がそれぞれ開催され、本町議会から後藤議長・厚海副議長が参加しました。



【全国町村議会議長会 第53回全国大会】

11月10日、東京のNHKホールにて、全国町村議会議長会創立60周年記念第53回全国大会が開催され、本町議会から後藤議長・厚海副議長が参加しました。



【ポツシユ榎女満別テクノニカルセンター研究棟竣工式】

11月13日、ポツシユ榎女満別テクノニカルセンター研究棟竣工式が挙行され、新研究施設の完成を祝福しました。

# ● 町政を問う (一般質問3名) ●

●平成21年9月の第3回町議会定例会では、3名の議員から5項目の質問がありました。各議員と理事者の答弁要旨をお知らせします。※紙面の都合上、質疑は要約していますので、詳細等は両地区図書館に備え付けの「会議録」をご覧ください。

## 道路、河川の維持管理

坂本 一 光 議員



**道路、河川改善策の要望と町の関わりは**

議員 大空町内における管理者の異なる道路、河川の維持管理については、今まで、北海道や開発局に対して要望をしているようだが、住民の不便さを解決する方策については、改善されない点が見受けられるので、町としての関わりについて伺う。

**国などに要望書や行政懇談会等で要請している**

町長 大空町内には、国道2路線、道道10路線がある。国道は毎年度要望書を提出しており、比較

的早い時期に対処していただいている。道道についても、地域建設行政懇談会の折に要望書を提出し、十分調整を図りながら取組んでいる。また、町民からの要望は、その都度要請を行っている。

**トマップ川上流の改善策を計画的に進めよ**

議員 今年には雨が多いので、女満別地区のトマップ川上流の畑は、暗渠の役割が果たされておらず、水はけの悪さが出ている。ある程度計画的にやらなければ進まないと思うが、これらの改善策は、いつ、どのような形でどこが主導して進めるのか伺う。

**町が中心となって取組みを進める**

町長 トマップ川の管理は、国、北海道、大空

や、予算のあり方についても伺う。

**町側が業務担当員を配置して進める**

町長 指定管理者制度導入に当たった課題としては、水準の低下を招かないようにしなければならぬので、緊急時の対応、苦情の処理など、情報を共有できる仕組みをつくっておかなければ

## 各種イベントのあり方と効果

**イベントの効果と取組みの考え方を問う**

議員 本町では、芝桜まつりをはじめ、多くのイベントが実施されており、町内外から多くの来場者があるが、行政としてその効果をどのように認識しているのか。今後のイベントの取組みについての考え方として、現在の事業は継続的にやっていくのか、見直すものがあるのかどうか伺う。また、これら一連のイベントについての課題と対

ならない。町側も業務を管理する技術、調整能力を持った業務担当員を配置したり、道路パトロールをして、スムーズに移管できるように努力したい。予算は、町道維持補修、除雪センター管理、除雪対策事業で組んでいるが、これらを指定管理料として積算して、委託料で計上することになる。

策についても伺う。

**町民の一体感の醸成と経済的波及効果もある**

町長 大きな観光イベ





## 教育行政

ントとしては、町民ビッグデー、めまんべつ観光夏まつり、芝桜まつり、ノンキーランドふるさとまつりなどを開催している。効果としては、互いの地域の特性に理解を深めることも目標であり、行事を支える側やイベントを楽しむ側として参加することにより、町民の一体感の醸成や心が一つになるという効果もある。また、地元商店街にも少なからず購買等経済的な

波及効果があると考えている。マスコミにも登場する機会も多く、大空町としての知名度のアップ、イメージアップ、情報発信でも大きな役割があると考えている。地域の中での伝統的なイベントもあり、合併後も存続を前提に取組んでいる。課題としては、伝統を引き継ぐ一方で、新しいものを提案していくことも欠かすことができないと思っている。

学力標準学力検査の実施大空町学力向上プランの作成に取組んでいる。

### 充実した生活を送る環境に配慮を

議員 学力にしても運動能力にしても、一朝一夕にできあがるものではなく、時間がかかるものだと思う。1つ1つ積み重ねながら、継続的に充実した児童生徒の生活が送れるような環境に十分配慮していただきたいと思う。

### 学校、地域全体で取組むフタコフを考える

議員 子ども達の中に、自主的に学ぶ、自主的に運動するというような意識の啓発も含めて、学校全体、地域全体で取組めるようなスタンスを考えていきたいと思う。

### スポーツ少年団の実態は

議員 本町においては、両地域にスポーツ少年団が組織され活動されているが、その実態について伺う。



活発な活動をしており、振興に向け財政的な支援を行っている

教育長 女満別地区のスポーツ少年団は、豊住剣道、柔道、ミニバスケット、野球、ジュニアバレーボールの6団体があり、小中学生165名、指導の先生6名、地域の指導者が29名いる。東藻琴地区は、バレーボール剣道、サッカー、野球少年団の4団体があり、小中学生57名、指導の先生2名、地域の指導者が8名で活動している。スポーツ少年団の振興に向けては、活動補助金など中体連等参加補助金など財政的支援と、スクールバス利用の手配など活動が円滑にいくよう取り進めている。

### 全国学力検査の結果と、改善策の取組みは

議員 先般発表された全国学力検査の結果をどのように捉えているか伺う。また、昨年の結果を踏まえ、改善策等の取組について伺う。

### 全道・全国平均より低く、学力向上対策に取組んでいる

教育長 全国学力検査の本町の結果は、小学校

国語では全道平均とほぼ同様で、全国平均より低いという結果である。小学校算数は、全道、全国より相当低い。中学校国語は、全道、全国とほぼ同様の水準にある。中学校数学は、全道とほぼ同様の状況である。また、昨年度の結果を踏まえて、教育委員会としては、学力向上対策研修会の実施、市販の全国

(表紙)

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に  
関する

**請願書**  
(陳情書)

紹介議員〇〇〇〇〇〇

(内容)

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に  
関する請願(陳情)

要旨 〇〇〇〇〇〇〇〇  
理由 〇〇〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇。

平成 年 月 日  
大空町議会議長 様  
大空町〇〇〇〇〇〇  
〇〇〇〇〇〇

※陳情には紹介議員は要りません。



【お問い合わせ先】

大空町議会事務局

TEL 74-2111(内線 265・266)

- 定例会及び臨時会の会議録は、両地区図書館で閲覧することができます。
- 議会ホームページからも会議録や議会だよりをダウンロードすることができます。
- 議会や議会だよりに関するご意見やご要望をお待ちしています。

# ごみ対策

## 斎藤 宏 司 議員



### ごみの量の推移は

議員 住民の消費生活が豊かになり、生活も多様化するにつれて、家庭から排出されるごみの量も増加している。そのことが町の財政も圧迫していると考ええるが、町内で排出されているごみの種類と量はどのくらいか。ごみの量は、今後このままの推移でいくと考えられているか伺う。

### ごみを出さない運動を展開する

町長 ごみは、燃やすごみ、燃やさないごみ、資源物の3種類である。

平成20年度の排出量として、燃やすごみは、生ごみを含めて763トン、燃やさないごみは1、196トン、資源物は674トンとなっている。このまま特段の運動展開をしないでいくと、ごみは増えると考えているので、ごみを出さない運動展開を進めていかなければならない。

### ごみ有料化の現状は

議員 ごみ有料化へ移行して以来、今日までの現状と課題を伺う。

ごみも有料化した後は、リバウンド現象があると言われる。いったんはごみの量は減るが、そのあと、金さえ出せば何を出してもいいという考えになると言われている。そういう現象は大空町では

ないのか。

### ごみの量は減っていない

町長 有料化は、旧東藻琴村、旧女満別町とも平成17年度から実施している。課題としては、思ったほどごみの量が減っていないような気がする。また、有料化後のリバウンドという傾向はあると認識している。有料化をすることが最終目的ではないので、みんなが取り組める活動が必要になっ



てくるものと考えており、今後進めていけるように関係団体とも相談をしていきたい。

### 生ごみ分別に対する住民の理解度はどのくらいか

議員 本年6月から試行している生ごみの分別処理の状況と、分別収集に対する住民の理解度はどうか伺う。

生ごみ処理で困るのは、水切れが悪いものと、指定ごみ袋の中に買ひ物袋で小分けしていることだと言われている。ごみの分別も地域によって悪いところがあるようだが、住民への十分な説明が必要でないか。

### 生ごみ分別収集は徐々に理解されている

町長 現在、生ごみの分別試行を行っているが、ごみ袋の大きさや収集日の間隔も課題と考えている。保管など町民に負担をかけているが、徐々に理解されてきていると感じている。

地球温暖化の防止、施設の延命、施設管理経費

の節減という大きな目標があるので、積極的にPRをしていきたいと考えている。水切りが悪かったり、小分けにして異物が入っているものは、十分説明していく必要があると考えている。

### 生ごみ処理機購入助成を再開する考えはないか

議員 生ごみの堆肥化に向けた調査状況を伺う。今後、生ごみを堆肥化した場合、どのように活用していく考えなのか。また、生ごみのコンポストや生ごみ電気処理機の購入助成について、再開する考えはないかどうか伺う。

### 助成復活は、実態を十分に把握しながら検討する

町長 堆肥化に向け、ごみ質の組成検査を実施しているが、6月で97・1%、8月で97・7%が生ごみという結果である。異物として、水切りネットや新聞紙が混入している事例が見つかっている。今後堆肥化できたら、できるだけ地域で活用してみたいと思う。町営牧野

も持っているもので、引き取り手がないような場合は、それらの活用も考えたい。また、コンポストに対する助成復活についての要請もあるので、実態を十分に把握しながら今後検討していきたい。

### ごみ減量化に向けた対策は

議員 ごみ全般の減量化に向けた対策について伺う。ある自治体では、ごみ減量化に向けた対策として、自治会、子ども会、PTA、老人クラブなど、地域の団体によるごみ回収に応じて奨励金を町が支給し、このリサイクル運動でごみの量も減っているということだが、このような事例をどう考えるか。

### 過剰包装の自粛、残り物の持ち帰り運動を提案したい

町長 ごみを出さない取組みが大切であるので、出前講座などでPRし、ごみを出さない工夫というものを提案していきたいと考えている。また、



# 山下町政の課題と対応

小島 一 弘 議員

過剰包装の自粛運動、食べ物の残り物の持ち帰り運動など、住民運動的なものも提案して、ごみの減量化に向けて取組んでいきたいと考えている。

町の資源物の売却益は、毎年300万円程度あるので、それらを地域に還元しながら、ごみの減量化に資するような使い方もあると思う。奨励金制度は内容を調査しながら、どのような形が運動展開の助長になるか検討してみたいと思う。

## 自治会単位で生ごみ収集施設を設置できないか

議員 生ごみでは、5リットルの袋は大き過ぎ、個人の場合いっぱいになるのに日数もかかると思う。自治会単位で生ごみを入れるような施設を置いたらどうか伺う。

## 場所の確保もあるので、取組ができるか検討したい

町長 生ごみの袋が5リットルでは、まだ大きいのでないかという声も寄せられている。自治会単位の収集も、農家は敷

地をたくさん持っているので可能だと思うが、市街地では場所の確保が難しいと思うので、取組めるかどうかを検討させてほしい。

## ごみを出さない、資源として活用するという考えの実践を

議員 これから先は、ごみの減量化を一番考えるべきだと思う。栃木県の町では、何よりもごみを出さない。出てしまったごみはできるだけ資源として使う。どうしても使えないごみはきちんと処分し、リサイクルされたものを積極的に使うという考えで実践している。



## 提案しながら、町民運動として取組みたい

これから、ごみはまだまだ増えると思うので、その対策を聞きたい。

町長 大空町の平成20

年度における資源化率は26%程度である。燃やすごみの中で、約半分は生ごみでないかと考えている。この生ごみを堆肥化して使われると、約40%程度まで資源化率は上がり、さらにごみ出す量を減らしていくことができれば、比率をさらに上げていくことができるので、いろいろな提案をしながら町民運動として取り組んでいきたいと思う。

## お願い

議長及び副議長宛の案内文書については、公務等の日程調整が必要となりますので、必ず議会事務局まで「持参」か「郵送」でお届けをお願いします。



## 町政執行達成度の自己評価は

議員 町長は、ローカルマネーフレストで住民との協働を公約しているが、情報共有が前提であり、住民が主人公の町政の進め方について、任期中の総仕上げという観点から、主要な課題や現在までの町政執行の達成度は、どのくらいと自己評価しているか伺う。

## 事業は一定程度進められたが、一部は不十分という気持ちがある

町長 振り返ると、診療所建設、特別養護老人ホーム増床支援、公営住

宅建設、芝桜公園整備、麦類乾燥調製貯蔵施設建設支援、公共施設間光ファイバー敷設、水道施設整備、学校コンピュータ更新などの事業を進める

ことができ、自分自身でもういぶんやれたような気もする。また、人件費抑制、借入金残高の縮減も一定程度進められたと思うが、住民のコミュニケーションの醸成、子育て、教育の充実、移住定住対策、地域間交通網の整備、地域特産品の多様な売り込みは、不十分という気持ちがある。

## 合併後の住民の不安や不満の声をどう生かしたか

議員 合併後の東藻琴地域の住民から、不安と不満の声があるのも事実であるが、合併を成し遂げた町長として、合併後の東藻琴地域の振興策や、

バランスのとれた一体化など、地域住民の声をどう生かしてきたか伺う。

## 必要なところに支援をして公平を保つ

町長 両地域は、長い歴史の中でルールが定められてきたので、3年、4年で1つにまとめるのは難しいと思つし、急激な変化を求めるべきではないという考えもある。両地域の公平感については、必要なところに支援を行っていくことが、公平を保っていく唯一の解決方法でないかと考えている。情報提供に努力しながら理解を得たいと思う。

## 住民による自治基本条例づくりを強調すべきでないか

議員 住民との協働を進める試金石として、自治基本条例は、町長自ら

が行いたいという意味で、トップダウンではあるが、住民自らの手によってつくってもらいたいというメッセージがよく伝わっていない。北見市のまちづくり基本条例は、諮問・答申の形をとっているが、本町はどのようなか何う。

### 住民の思いを条例に入れて、実行できるものようにしたい

町長 協働というのは、町民を中心に置き、対等な関係で町づくりを進めることだと思う。大空町長に立候補した際、町づくり基本条例をつくること約束し、住民の方にお願しているが、議論をすることも町づくりの財産になるので、その思いを条例の中に入れていきたい。諮問については、一字一句修正がしにくい形で本当にいいのかという思いがあり、素案の提出をお願いしたわけである。

### 東藻琴診療所の積極的な位置づけは

議員 町民の生命を預かる保健、医療、福祉政

策の拠点である東藻琴国保診療所のあり方と、旧東藻琴国保診療所の跡地利用の進め方が具体的にないことを危惧している。町立診療所は、特色のあるものとして、人工透析の夜間実施や心療内科を加えるなど、積極的な位置づけが必要であると考える。また、在宅医療推進のためには、訪問診療が不可欠であると思うので考え方を伺う。さらに、旧東藻琴国保診療所の跡地利用については、福寿苑を対象として、現実的な協議に入ってはどうか伺う。

### 長期的、安定的医療体制づくりに努力する

町長 東藻琴国保診療所は、医師の継続性など総合的に判断した結果、指定管理者制度が望ましいと考えている。人工透析、心療内科、訪問医療は理想的なことだと受け止めるが、市町村段階というのは、初期診療サービスをしっかり提供する役割があると思うっており、長期的、安定的に町民の

医療が守られる体制づくりに努力していきたい。また、旧東藻琴国保診療所の活用構想を立てたが、関係団体とも協議をして進めたいと思っており、福寿苑も受け皿として十分考えられるので、積極的に協議をしていきたい。

### 人工透析治療ができるように検討を

議員 患者からの要望として、東藻琴国保診療所や中央病院で、人工透析の治療を受けることができるように提言してほしいと言われている。人工透析の問題は、難しいからやらないということではなく、就業、就学の機会をどう与えるか、社会参加をどうするかという問題にもなる。夜間診療を行えば生存率が上がるという学会の発表もあるので、患者の命を粗末にしないで検討してほしい。

### 専門性のある二次医療圏での広域実施が望ましい

町長 健やかに地域の中で生活する環境を整え

るのは、行政の役割と受け止めているが、人工透析は専門医が必要となるので、専門性のある二次医療圏など、広域的にお願いするのがいいと思っている。地元でできれば理想であるが、人工透析を本町で取組むのは難しいことを理解願いたい。

### 人脈を活用したミュージアム構想で発信を

議員 地域の独自性として、本町の文化財や歴史的遺産を活用する振興政策があってもいいと考える。教育委員会行政という固定観念があつて、観光振興に結びつける発想が見られない。町花であるミズバシヨウの開花期に湖畔観光案内所が開いておらず、保護すべき文化財のミズバシヨウに負荷がかかる木道改善の方向性も見えてこない。また、本町と関係の深い文化人や知識人の人脈の活用が十分に生かされていないように思うので、関係する人脈のかかわりの中で、ミュージアム構想を持つて、情報発信するような

### ミュージアム構想は夢のある内容なので意見交換したい

町長 現在、両地区の商工会が新規事業を実施しており、地域の資源である文化や歴史にかかわるものを観光に結び付けていこうという洗い出しをしている。観光案内所は、施設が担う業務と観賞時期との関係もあるの

### 来期への町長としての意欲は

議員 あと6カ月残された町長の任期の地点に立って、来期への宿題と町長としての意欲について伺う。

### 総括している最中であり、整理がついた段階で考える

町長 現在、総括をしている最中であるので、今後、整理がついた段階で改めて考えることだと思っている。

## 議 会 中 継 のお知らせ



●「東藻琴総合支所ロビー」及び「老人福祉センターフロックスロビー」のテレビを通じて、議会本会議の様子をご覧になることができますので、議会中継を是非ご覧ください。



# 議会・委員会活動レポート

●総務・厚生文教・産業建設の各常任委員会、議会運営委員会や議会広報編集の各特別委員会などは閉会中も開催され、所管する事案に関する案件の協議や活動等を行っています。※主な内容をお知らせします。

## 総務常任委員会

- (1) 第8回委員会(9/3)
  - ① 衛星ブロードバンド事業分担金条例案
  - ② 地域審議会の開催状況
  - ③ 定額給付金の支給状況
  - ④ 地域間バスの利用状況
  - ⑤ 自治基本条例(仮称)検討委員会の開催状況
  - ⑥ 財政状況及び公債費負担適正化計画の見直し
  - ⑦ ポッシュ(姉妹)ストコース拡張に係る進捗状況 など
- (2) 第9回委員会(9/16)
  - ① 要望意見書
- (3) 第10回委員会(10/13)
  - ① 町職員の懲戒処分
  - ② 定額給付金支給実績
  - ③ エア・ドウ実機訓練等の結果
- (4) 所管事務調査(11/20)
  - 総務常任委員会が所管する課等の担当職員から、説明を受け調査しました。
  - ① 人事院勧告の取扱い及び人事考課
  - ② 公益法人の出向者の取扱い
  - ③ 全国瞬時警報システム
  - ④ 総合計画の進捗状況
  - ⑤ 20年度地域活性化・生活対策臨時交付金

- 及び21年度地域活性化・経済対策臨時交付金発注状況
- ⑥ 全日空(Airnet)の丘珠空港からの路線移転
- ⑦ 自治基本条例(仮称)検討委員会の開催状況
- ⑧ ふれあいトークおおぞら(町政懇談会)の開催予定
- ⑨ 過疎地域自立促進市町村計画の一部変更案
- ⑩ 21年度補正予算の政権交代による変更点
- ⑪ 指定管理者制度導入と財政面の変更点
- ⑫ 手数料・使用料の見直し など

## 産業建設常任委員会

- (1) 第7回委員会(9/3)
  - ① 町管理の道路橋梁及び河川の維持管理条例の制定案
  - ② 東藻琴地区道の駅整備基本構想の策定
- (2) 第8回委員会(9/16)
  - ① 要望意見書
  - ② 使用料・手数料の見直し
- (3) 第9回委員会(10/8)
  - ① 暴力団排除措置に伴う町営住宅関連条例の一部改正案

## 厚生文教常任委員会

- (1) 第8回委員会(9/2)
  - ① 葬斎場整備事業に係る補正
- (2) 町道等の指定管理者制度の導入経過報告
- (3) 21年度建設工事発注実績 など
- (4) 所管事務調査(11/13)
  - 産業建設常任委員会が所管する課等の担当職員から、説明を受け調査しました。
  - ① 12線歩道整備工事現地調査
  - ② 女満別小学校建設工事現地調査
  - ③ 東藻琴11号線改良舗装工事現地調査
  - ④ 東藻琴汚水貯留槽汚水管渠敷設工事現地調査
  - ⑤ ジャガイモシストセンチュウ洗車場(東藻琴地区) 現地調査
  - ⑥ 観光拠点施設整備計画
- (5) 第9回委員会(9/4)
  - ① 保育園の増築
  - ② 保育園の増築
  - ③ 女性特有のがん検診推進事業
  - ④ 児童生徒インフルエンザ予防接種助成事業
  - ⑤ 東藻琴国民健康保険診療所の指定管理
  - ⑥ 教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書 など
- (2) 第9回委員会(9/4)
  - ① 保育園の増築
  - ② 保育園の増築
  - ③ 第10回委員会(9/16)
    - ① 要望意見書
    - ② 保育園の増築
    - ③ 使用料・手数料の見直し
    - ④ 文化財保護条例の策定に向けた取組み
  - (4) 第11回委員会(10/8)
    - ① 東藻琴老人福祉センター 使用料の改正
    - ② 女満別老人福祉センターの改修
    - ③ 女満別小学校完成模型
    - ④ 一般廃棄物焼却処理施設の修繕 など
  - (5) 所管事務調査(11/12)
    - 厚生文教常任委員会が所管する課等の担当職員から、説明を受け調査しました。
    - ① 東藻琴小学校・中学



女満別小学校建設工事  
現地調査の様子

- ② 3次処理事業に係る補正
- ③ 保育園の増築
- ④ 女性特有のがん検診推進事業
- ⑤ 児童生徒インフルエンザ予防接種助成事業
- ⑥ 東藻琴国民健康保険診療所の指定管理
- ⑦ 教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書 など
- (2) 第9回委員会(9/4)
  - ① 保育園の増築
  - ② 保育園の増築
  - ③ 第10回委員会(9/16)
    - ① 要望意見書
    - ② 保育園の増築
    - ③ 使用料・手数料の見直し
    - ④ 文化財保護条例の策定に向けた取組み
  - (4) 第11回委員会(10/8)
    - ① 東藻琴老人福祉センター 使用料の改正
    - ② 女満別老人福祉センターの改修
    - ③ 女満別小学校完成模型
    - ④ 一般廃棄物焼却処理施設の修繕 など
  - (5) 所管事務調査(11/12)
    - 厚生文教常任委員会が所管する課等の担当職員から、説明を受け調査しました。
    - ① 東藻琴小学校・中学



校教育用パーソナル  
コンピュータ導入  
状況調査

# 臨時会の議案と質疑

## 第5回臨時会

～東藻琴国民健康保険診療所の指定管理者を承認～

第5回臨時町議会は、10月21日の1日間の会期で開かれ、以下の町提出案件が決まりました。

### 一般案件

#### 【指定管理者の指定】

地方自治法第244条の2の規定により、次の公共施設に関する指定管理者が決まりました。

施設名	東藻琴国民健康保険診療所
指定管理者名	医療法人社団双心会 理事長 服部 怜美 (西4条4丁目)
指定期間	平成22年4月1日 ～平成27年3月31日

### 質疑

森田議員 今回の指定管理者を決定するに至っ

ては、公募によらない方法で選定されたということだが、どのような経過であったのか伺う。また、どこの市町村においても医師の確保が大変厳しい昨今、町内で医療従事者なされている民間法人が、公の施設の指定管理者とならるるに至った理由等について、差し支えない範囲で伺う。

国保診療所事務長 医療法人でないとは指名することができないという診療所の性質上、近隣及び管内の各医療機関に対し、指定管理に関する打診をしたところ、医師確保が難しい旨の回答が多い中で、医療法人社団双心会の1法人が応募いただき、今回の指定に至ったところである。

八重樫副町長 他の医療機関に対しても2、3打診をしたが、へき地医療に対する一定の経験のある医師を確保することが大変厳しい状況であり、最終的に医療法人社団双心会の1

法人の応募となったが、現在、国保診療所で行っている月曜日から金曜日までの診療を土曜日の午前中も行っていただき、更に週2回は午後7時までの救急医療体制を確保していただけの条件であることなどから、将来的な医療確保と住民サービス向上の観点から今回の指定に至ったところなのでご理解願いたい。



(東藻琴国保診療所)

### 専決処分案件

【利用者事故に対する和解及び損害賠償額の決定】

町有施設に起因して発生した利用者事故に対する和解及び損害賠償（13万円）に関する専決処分を承認しました。

## 編集後記

第29回北海道町村議会広報コンクールで、『大空町議会だより』が「入選」に選ばれました。（特選は沼田町。入選は上富良野町・おかわ町・大空町）



コンクールに出展した号は、第11号（平成21年2月27日発行）で、『表紙は、季節写真を背景に本体写真を組み込んだ構成で、奥行きが感じられる。裏表紙に有料広告を扱っているのも珍しい。』との評価をいただきました。

議会広報編集特別委員会としても今回の受賞を励みに、今後も改善を行いながら、より読みやすく、内容のある誌面づくりへの努力を重ねて参りたいと考えておりますので、ご意見ご感想を是非お寄せください。



早いもので今年も残すところ1カ月余りとなりました。本年も降雪や集中豪雨による災害、天候不順、低温による被害を受けました。米国の大手証券会社の経営破綻などから全世界に広がった金融危機・経済不況は今なお続き、景気は低迷していますが、来年の寅年こそは、天候に恵まれ、景気の回復も進み、町民の皆様にとって本当に良い年になりますよう心からお祈りいたします。



# 要 望 意 見 書

## ①『JR不採用問題の早期全面解決を求める』要望意見書

国鉄の分割・民営化が実施され、既に21年が経過しました。平成15年12月、最高裁判所は、「国鉄の採用候補者名簿の作成に当たり、不当労働行為があったとするならば、国鉄そして国鉄を引き継いだ清算事業団がその責任を免れない」との判断を下しました。平成17年9月には、東京地方裁判所が鉄建公団訴訟判決の中で、「採用に当たって不当労働行為があった」として、司法の場で初めて不当労働行為を認め、慰謝料

の請求を認める判決を下しています。さらに、ILO(国際労働機関)は、平成18年11月、「長期化した労働争議を関係当事者全てが満足する解決に到達させる観点から、ILO勧告を真剣に検討するよう要請する」と、日本政府に対し7度目の勧告が出されています。

ILO条約の批准国の一員として、問題解決に向けて全ての関係者と話し合いを早期に開始されるよう強く要望します。

(提出先) 内閣総理大臣 鳩山由紀夫 国土交通大臣 前原 誠司 厚生労働大臣 長妻 昭

## ②『現行保育制度の堅持・拡充と保育、学童保育、子育て支援予算の大幅増額を求める』要望意見書

1. 児童福祉法第24条に基づく現行保育制度を堅持・拡充し、直接契約・直接補助方式を導入しないこと。
2. 保育所の最低基準を堅持し、抜本的に改善すること。
3. 待機児の解消のための特別な予算措置を行うこと。
4. 保育所、幼稚園、学童保育、子育て支援施策関連予算を大幅に

増額すること。  
5. 子育てに関わる保護者負担を軽減し、雇用の安定や労働時間の短縮など仕事と子育ての両立のための環境整備を進めること。

(提出先) 内閣総理大臣 鳩山由紀夫 財務大臣 藤井 裕久 厚生労働大臣 長妻 昭  
少子化問題担当大臣 福島 瑞穂

## ③『道路の整備に関する』要望意見書

1. 高規格幹線道路ネットワークの早期形成を図るため、整備中区間の早期供用を図ると共に、抜本的見直し区間の未着手区間や基本計画区間について早期事業化を図ること。
2. 地域の暮らしを支える道路整備に必要な予算を確保すると共に、除排雪や適時適切な修繕など増大するストック維持に対する支援の拡充を図ること。
3. 今後の事業評価に当たっては、地域からの提案を反映させる

など、救急医療、観光、災害対策など地域にもたらされる多様な効果を総合的に評価すること。

4. 道路整備に関する地域の様々な課題に対応できるよう、地域活力基盤創造交付金制度のさらなる充実と必要額の確保を図ること。
5. 地方の財政負担の軽減に資する地方道路整備臨時貸付金制度の維持・拡充を図ること。

(提出先) 衆議院議長 横路 孝弘 参議院議長 江田 五月 内閣総理大臣 鳩山由紀夫  
総務大臣 原口 一博 財務大臣 藤井 裕久 国土交通大臣 前原 誠司

## ④『農業共済制度の見直しに関する』要望意見書

網走支庁管内大空町では、平成19年から3年連続の降雹により、甜菜、馬鈴薯、玉葱、小麦などの農作物に甚大な被害を受けています。

自然災害の影響を受けやすい農業は、農業共済制度があり、災害を被った場合には被害の状況等や掛け金に応じて補償を受けることとなりますが、現行の農業共済制

度では十分な補償を受けられない面があり、多くの農業者から、今後も安心して営農を継続することができるような補償制度のより一層の充実が求められています。

よって、政府においては、このような農業者の状況等を踏まえ、次の事項について実現が図られるよう強く要望します。

### 記

#### 1. 降雹等の特殊災害時の補償対応について

近年、農業者の経営面積は、農地集積等により増加し、農地も広域的に分散している状況です。加えて農産物価格が低迷している中では、作業効率を上げると共に、省力化により生産コストの低減に努めていますが、現行の農家単位引き受け方式では、一部の圃場が壊滅的な被害を受けた場合でも、被害を受けていない圃場と被害が相殺されてしまい、期待し得る収入と大きな差が出てしまうのが現状です。そのような中、特殊な災害の場合には、その程度によって十分な災害補償を受けられるような制度とすること。

#### 2. 補償割合の引き上げについて

現行制度では、災害を受けても足切りと残存割合により支払い機会が喪失・減少するケースが多く、十分な補償を受けることができません。災害発生時の農家経営に及ぼす影響を最小限とするため、現行補償割合である雑豆7割、露地野菜8割を農作物共済と同様に、最高補償割合を雑豆8割、露地野菜9割とし、組合員が補償割合を選択できるような制度とすること。

#### 3. 共済金仮払いの実施について

選別出荷が年度をまたぐ馬鈴薯、玉葱について、共済金の仮払い制度が導入されることにより、安心して翌年の営農ができることにつながる共済金仮払い制度とすること。

#### 4. 一般麦と種子麦の分離について

用途の違う一般麦と種子麦の両方を栽培し、いずれか一方が災害により減収または品質低下による被害を受けた場合、引き受けは類毎に包括であるため、被害額は合算されてしまいます。結果として十分な補償を受けられないことがあるため一般麦と種子麦を分離する制度とすること。

(提出先) 内閣総理大臣 鳩山由紀夫 財務大臣 藤井 裕久 農林水産大臣 赤松 広隆  
北海道知事 高橋はるみ

# 議会 日誌

平成21年9月1日～11月20日

9月1日 網走郡下町議会議長・副議長会議(大空町)

2日 第8回厚生文教常任委員会

3日 第8回総務常任委員会

第7回産業建設常任委員会

4日 第7回議員協議会

第9回厚生文教常任委員会

5日 老人福祉大会・ふれあい広場2009

10日 第5回議会運営委員会

女満別空港消防救難総合訓練

16日～17日 平成21年第3回定例会

16日 第1回決算審査特別委員会

第9回総務常任委員会

第10回厚生文教常任委員会

第8回産業建設常任委員会

17日 第5回議会広報編集特別委員会

10月4日 ジェットラインさわやかマラソン大会

7日 愛知県吉良町議会文教厚生委員会行政視察来町

8日 第11回厚生文教常任委員会

第9回産業建設常任委員会

13日 第10回総務常任委員会

20日 第6回議会運営委員会

21日 平成21年第5回臨時会

第2回決算審査特別委員会

第8回議員協議会

秋の輸送繁忙期交通安全運動街頭啓発

22日 北網ブロック町議会議員研修会(訓子府町)

23日 松木謙公2009国政報告会(北見市)

25日 第26回もこと山ふきおろしまラソン大会

第31回JA女満別収穫感謝祭

28日～30日 稲城市議会 岩佐副議長行政視察来町

11月3日 大空町表彰式

7日 第7回東京東藻琴会(東京都)

第37回東京女満別会及び第27回企業誘致東京

協力会(東京都)

11日 第53回町村議会議長会全国大会(東京都)

12日 厚生文教常任委員会第2回所管事務調査

13日 産業建設常任委員会第1回所管事務調査

ボッシュ(株)女満別テクニカルセンター研究棟

竣工式

16日 第6回議会広報編集特別委員会

20日 総務常任委員会第1回所管事務調査

第9回議員協議会

第7回議会広報編集特別委員会

## 議会の傍聴はお気軽に!

定例会は、年4回(3月・6月・9月・12月)に開かれます。また、臨時会は必要に応じて随時開かれますので、皆様もお気軽に傍聴においでください。詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

●12月定例会は12月15日から開かれる予定です。

## たまや菓子店

大空町女満別西1条4丁目 TEL(0152)74-2613

### 当店の主な商品

- シュークリーム(4種類)……………100円～
- ケーキ(25種類)……………170円～
- 串団子(3種類)……………各74円
- 女満別の詩／●湖畔の里……………各105円
- クリスマスケーキ(15cm)……………要予約 2,310円～

※クリスマスケーキご予約のお客様には、「シャンメリー1本」を差し上げております。

●和・洋菓子各種取り揃えて皆様のご来店をお待ちしております。

営業時間 9:00～19:00 定休日 毎週日曜日

お土産、法事、祝事などのお祝い物のご予約を承ります。定休日や営業時間外でもお急ぎの場合にはお問い合わせください。

※当店は全て消費税込みの価格です。

